

長都計第 255 号
令和 2 年 10 月 5 日

地域委員会委員 各位

長岡市都市整備部 都市計画課長

都市計画マスタープラン(素案)の内容確認について

秋冷の候 ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

日ごろから、市政について格別の御協力をいただき厚くお礼を申し上げます。

さて、本市では現在、「長岡市都市計画マスタープラン」の改定作業を進めております。本計画は、「長岡市総合計画」に即して定める、土木・都市整備分野のまちづくりの基本方針であり、令和 3 年度から令和 12 年度までの 10 年間を計画期間としています。

つきましては、各地域のまちづくりに精通する皆様から、本計画の素案の内容について確認していただき、意見を伺いたいと思います。

なお、10 月 14 日に開催される地域委員会において、当課職員が送付資料の内容を説明いたしますので、後日、「意見・提案票」を提出願います。

お忙しいところ恐縮ですが、御協力いただきますようよろしくお願いいたします。

記

1 送付資料

都市計画マスタープラン「地域別構想(素案)」

2 意見・提案の提出方法

別紙「意見・提案票」に該当事項を記載し、提出期限までに都市計画課(FAX かメール)もしくは各支所地域振興課へ提出ください。地域のまちづくりの取組として反映できる意見等について、素案に追加します。

3 提出期限

令和 2 年 10 月 29 日(木曜日)

4 その他

地域委員会当日は、事前に送付させていただいた資料を持参ください。また、不明な点につきましては、都市計画課の担当まで御連絡ください。

担当：長岡市都市整備部都市計画課 小林、水澤
TEL：(0258)39-2225 FAX：(0258)39-2270
Mail：toshikei@city.nagaoka.lg.jp

意見・提案票

支所名	栃尾支所
委員名	

1 地域別構想(素案)に対する意見・提案

- あり(下表に簡潔に記載くださるようお願いします)
- なし(素案のとおり)

該当項目	意見・提案

2 その他 お気づきの点、追加すべき事項について

該当項目	お気づきの点、追加すべき事項(提案)

※ 令和2年10月29日までに、都市計画課(FAX かメール)又は各支所地域振興課へ御提出ください。

担当：長岡市都市整備部都市計画課 小林、水澤
FAX：(0258)39-2270 Mail：toshikei@city.nagaoka.lg.jp

地域別構想（素案）

第9節

栃尾地域

◀地域に関するデータ

（2020年4月住民基本台帳）▶

- ・総面積：204.9 km²（23.0%）
- ・総人口：17,227人（6.4%）
- ・世帯数：6,985世帯（6.4%）

※（ ）内は市全体に占める割合

1 地域の現状

（1）人口

- 地域人口は、2020年で17,227人。地域別人口増減（2009年～2019年）は、地域全体で20%以上の減少があり、今後も同様の傾向が続く見通しです。
- まちなか居住区域内の市街地中心部（栃尾地区）で人口が集積しています。日常生活に必要なサービス機能をまちなか居住区域内に維持・確保し、人口密度を高める必要があります。
- 高齢化率（65歳以上人口割合）は、2020年で約42%です。長岡市全体の高齢化率平均（約31%）より大幅に上回っており、今後も同様の傾向が続く見通しです。

（2）産業

- 地域における従業者数は、2016年で5,800人です。地域の特産品の販売をはじめとした卸・小売業のほか、製造業と建設業が盛んで、製造業の従業者割合が約3割を占めています。

（3）土地利用

- 刈谷田川と西谷川の合流地点の市街地周辺（栃尾地区）には、地域の基幹産業として織物等の工場が立地し、就業の場を形成してきました。しかし、近年では衰退が著しく、工場撤退に伴う遊休地が発生しています。
- 診療所や商業施設、金融機関をはじめとした公共施設等の都市機能は、雁木が残る市街地の中心部とこれに連担する市街地に、比較的まとまって立地しています。
- 谷戸沿いに広範囲な土砂災害警戒区域が指定され、さらに土砂災害特別警戒区域が散在しています。まちなか居住区域内にも土砂災害警戒区域が指定されています。

（4）生活基盤

- 国道290号が南北に縦断しているほか、東西に国道351号が配置され、地域住民の日常生活や産業振興を支える重要な路線となっています。
- 都市計画道路の整備率は約50%と低く、今後のニーズを踏まえ、長期未着手路線の見直しが必要です。都市計画公園は整備済みです。
- 公共交通として、路線バスが市街地と周辺の集落を放射状に結ぶネットワークとして運行しています。また、廃止路線では、生活交通の確保に向けたデマンドタクシーの実証運行が始まっています。
- 上水道はほぼ全域を給水区域としています。公共下水道（汚水）は市街地の中心部をはじめ、周辺の集落地域で整備されています。

2 主な地域資源、地域の宝

- 上杉謙信公ゆかりの史跡や、雪国の生活を感じさせる「雁木の街なみ」等の歴史資源、織物等の地場産業のほか、酒やあぶらげ等の特産品があります。

地域の宝「上杉謙信公旗揚げの地」



▲謙信公祭



▲観光ガイド養成講座

栃尾地域は、戦国武将の上杉謙信公が旗揚げをした地であり、上杉謙信公ゆかりの史跡や品が多く残されている。毎年開催されている謙信公祭に加えて、地域探訪ツアーや市民を対象にした勉強会、観光ガイド養成講座などの実施や県外へのPR活動を行っている。



出典：長岡地域の宝ポータルサイト、長岡市地域の宝磨き上げ事業成果報告書（H30年度）ほか

市街地



刈谷田川と西谷川の合流部の平地には市街地が広がる。江戸時代中期以降は全国有数の織物産地となり、現在も繊維産業が基幹産業となっている。

雁木の街なみ



とちお自慢市

杜々の森名水公園



3 地域の課題と地域づくりの方針

地域交流拠点施設(仮称)の整備や未利用地の解消を図り、地域住民の活動の場を支援するほか、土砂災害防止工事や日常生活に必要な「地域の足」の確保、冬期間における移動環境の整備により、地域住民が安全・安心に暮らせるまちづくりを進めます。

(1) 栃尾地域交流拠点施設(仮称)の整備と地域活性化の取組支援

公共施設が都市機能誘導区域内である中心部に比較的まとまって立地しているものの、施設の老朽化が進行しています。一方、中心部では、工場の撤退による大規模な未利用地が存在し、地域全体の活力の低下と周辺における治安の悪化の恐れがあります。

今後は、老朽化した公共施設を集約・再編する「栃尾地域交流拠点施設(仮称)」の整備を推進し、栃尾地域の住民の活動の場を確保するとともに、都市機能誘導区域における未利用地の解消を図り、地域活性化を目指します。

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栃尾地域交流拠点施設(仮称)の整備推進 ・ 中央公園のリニューアル ・ 支所跡地等の有効活用についての検討 <p style="text-align: right;">など</p>
------	--

(2) 中山間地域の暮らしを守る災害に強いまちづくり

栃尾地域は、四方を守門岳と東山山系に囲まれており、谷戸沿いに広範囲な土砂災害警戒区域が指定されています。山あいの集落における土砂災害の発生を未然に防ぎ、地域防災体制を強化することが求められています。

山あいの集落での安全・安心な暮らしを守るため、天神山の土砂災害特別警戒区域内での法面工事や、陣ヶ峰、新山、栃堀での地滑り対策工事を促進します。また、「栃尾地域防災拠点整備事業」を推進し、診療所跡地を活用した消防署の移転とヘリポートを建設することで、地域における防災機能の強化を図ります。

主な取組	・ 栃尾地域防災拠点整備事業の推進 ・ 天神山の法面工事の促進 ・ 陣ヶ峰、新山、栃堀の地滑り対策工事の促進 など
------	---

(3) 「地域の足」の確保

路線バスの利用者が年々減少し、その運行の維持が課題となっています。また、バス路線が廃止された荷頃、西谷、中野俣、半蔵金地区では、生活交通の確保も課題となっています。

住民ニーズを踏まえた運行となるよう、デマンドタクシーの実証運行を進め、生活交通利用者の増加を図るとともに、生活に密着した「地域の足」の確保を目指します。

主な取組	・ デマンドタクシーの実証運行(半蔵金、新山、軽井沢方面)
------	-------------------------------

(4) 地元特産品・歴史的資源を活かした地域づくり

あぶらげや酒、豆腐などの地元特産品や、上杉謙信公旗揚げの地、雁木の街なみなどの歴史的資源は、地域の賑わいづくりには欠かせないものとなっています。

雁木通りの街なみを維持・保全するとともに、地元特産品の価値を高める自発的な活動を支援し、新たな交流人口の拡大を図ります。

主な取組	・ 雁木通りの維持保全 ・ 地元特産品を活かした地域づくり など
------	-------------------------------------

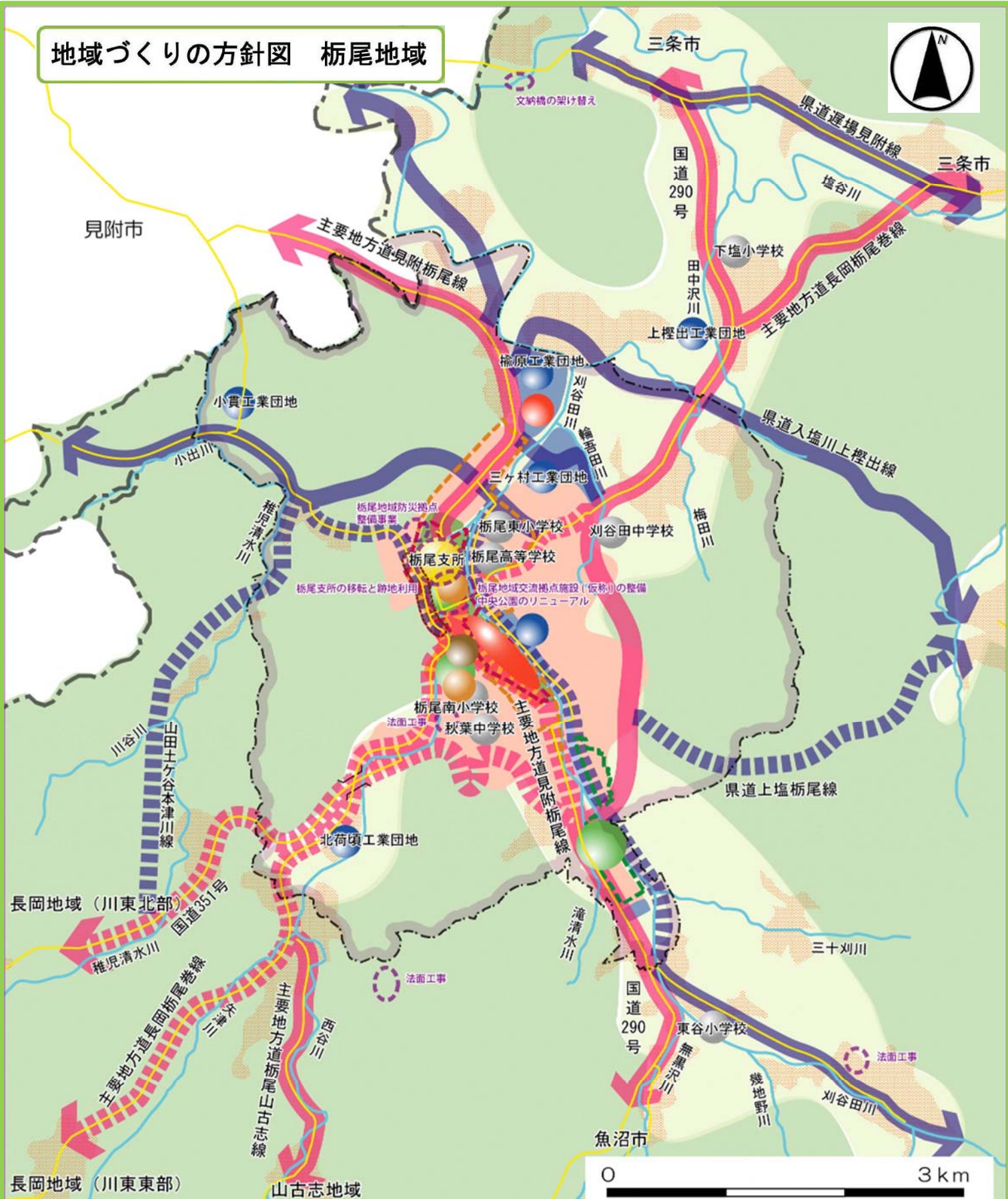
(5) 日常生活に配慮した都市基盤整備の推進

栃尾地域は特別豪雪地帯に指定されています。このため、冬期間における移動環境の確保は、安全・安心な暮らしを続ける上で最も重要な課題です。

長岡地域とを結ぶ国道 351 号の道路改良を促進するほか、除雪イノベーションを推進することで、冬期間における移動の安全性を確保します。また、幅員の狭い地域内幹線道路や生活道路についても、拡幅改良による堆雪帯の確保や流雪溝の有効利用などにより、雪国の特性に応じた都市基盤の整備を推進します。

主な取組	・ 国道 351 号道路改良の促進(チェーン着脱場の整備等) ・ 一般県道遅場見附線の道路改良事業の促進 ・ 幹線道路・生活道路の拡幅改良、流雪溝施設更新工事の推進など
------	--

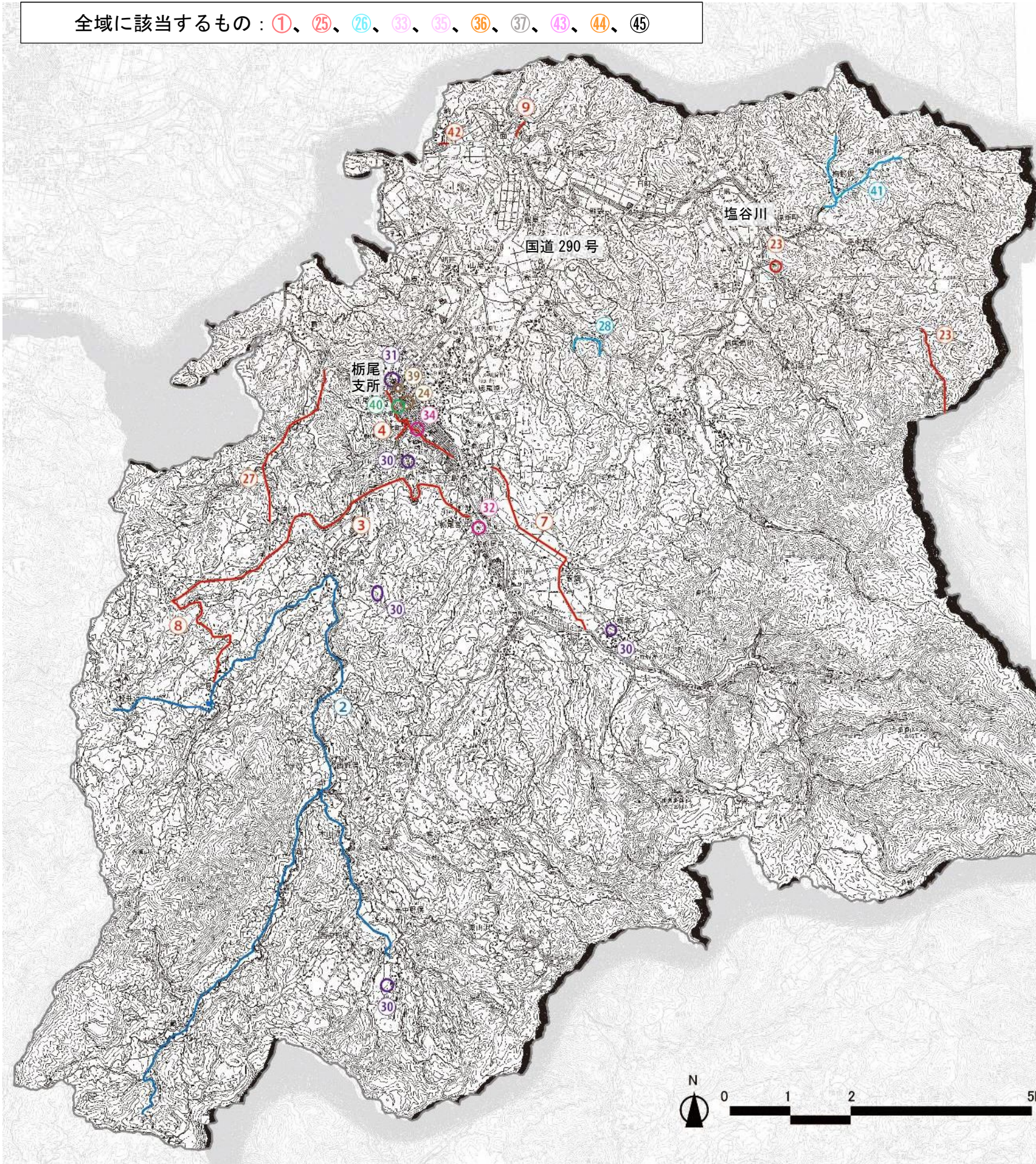
地域づくりの方針図 栃尾地域



土地利用		凡例	
近隣型商業集積地	にぎわい住宅地	農村集落地	主要幹線道路 (現状)
工業・業務集積地	いきいき住宅地	農地	都市内幹線道路 (現状)
住宅共存工業地	うるおい住宅地	山林・河川敷	バスネットワーク
レクリエーション交流地	都市機能誘導区域		河川 (現状)
	まちなか居住区域		河川 (計画・整備を促進)
	郊外居住区域		整備・検討を進める箇所
行政等施設	教育・文化・スポーツ施設	雁木の街なみ	主要幹線道路 (計画・整備を検討する路線)
学校	その他の公共公益施設	都市計画区域	都市内幹線道路 (計画・整備を検討する路線)
		地域界	

地域要望（栃尾地域）

全域に該当するもの：①、②⑤、②⑥、③③、③⑤、③⑥、③⑦、④③、④④、④⑤



事業NO	分野	要望事項	実施状況
1 (全域)	道路	除雪イノベーションの推進	R2 実施中
2	公共交通	越後交通廃止路線でのデマンドタクシー実証運行	R2 実施中
3	道路	国道351号の急カーブ、急こう配解消（タイヤチェーン着脱場等を整備）	検討中
4		雁木通りの街並みの保全	検討中
7		市道栃尾平菅畑1号線他道路改良事業	R2 実施中
8		市道栃尾一之貝比礼線道路改良事業	R2 実施中
9	道路	国道290号道路改良事業（人面地内）	R2 実施中
23		県道運場見附線の路肩部拡幅及び冬期通行不能区間の道路改良要望	検討中
24	公共施設	栃尾地域交流拠点施設（仮称）の整備（丹佐跡地、公共施設の統廃合）	R2 実施中
25 (全域)	道路	道路施設の長寿命化の推進	R2 実施中
26 (全域)	河川・上下水道	継続的な河川の浚渫	R2 実施中
27	道路	市道栃尾山田土ヶ谷本津川線道路改良事業	R2 実施中
28	河川・上下水道	一級河川田中沢川河川改修	検討中
30	防災・減災	土砂法レッドゾーンの法面工事（県施工）天神山地すべり防止工事（県施工）陣ヶ峰、新山、栃堀	R2 実施中
31		栃尾地域防災拠点整備事業（栃尾消防署を旧厚生連栃尾郷診療所跡地にヘリポートを併設した消防署として移転新築するもの）	R2 実施中
32	観光交流	道の駅R290とちおと栃尾地域交流拠点施設（仮称）の連携	検討中
33 (全域)		宿泊施設の整備（空き家を活用）	検討中 （実施NPO法人あり）
34		まちなかの賑わい創出事業（栃尾秋葉門前商エプラザとちバルが拠点）（中心市街地の空き店舗をリノベーション）	R2 実施中
35 (全域)	観光交流	国道289号開通後の福島県（会津若松市、只見町）、北関東との観光連携	検討中
36 (全域)		産業振興	伴走型小規模事業者支援推進事業の実施（H29～H33まで）（栃尾地域の中核となる事業者の創出。中心商店街の賑わい創出）
37 (全域)	その他	中山間地域における鳥獣被害対策、クマ、ニホンザルの駆除	R2 実施中 （サル生息域調査、わな設置済、電気柵・研修会）
39	公共施設	支所庁舎の移転（現文化センター）と現庁舎跡地の有効活用	検討中
40	公園	中央公園のリニューアル	R2 実施中
41	河川・上下水道	一級河川九川谷川、梅野俣川改修	検討中
42	道路	文納橋（一般県道運場見附線）の架け替え	検討中
43 (全域)	観光交流	地域の宝磨き上げ事業	R2 実施中 （謙信公祭、トチオノアカリ、城山登山大作戦等）
44 (全域)	産業振興	「栃尾ワイン」ブランド化	R2 実施中
45 (全域)	市民協働	地域コミュニティの維持	検討中

【出典】

※第1回長岡市持続可能な行財政のあり方に関する有識者懇談会資料（抜粋）

○ 過去10年の人口増減率

